

TOHO

広報東峰

12

DEC.2025

Vol.249

【特集】

あなたの優しさで変わる、地域と猫の未来
～地域で見守る「地域猫活動」～

★今月の表紙★

今月号の表紙は、地域猫の写真です。身近な動物である猫と人がどちらも安心して暮らせるように、1人1人が考えていきましょう。



あなたの優しさで変わる、 地域と猫の未来 ～地域で見守る「地域猫活動」～

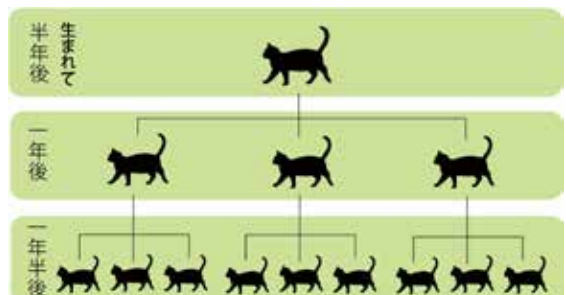


野良猫の問題、それは“人の問題”から

「夜中の鳴き声がうるさい」「庭が汚される」。東峰村でも、野良猫の被害に困っているという相談が多く寄せられています。飼い主がいない猫による糞尿被害、あちらこちらで生まれる子猫による鳴き声、猫が好きな方と嫌いな方との間におこる対立など、地域を悩ませていることの一つに猫問題があります。

こうした猫に関する困りごとの多くは、実は人の行動が原因で起きています。かわいそうだからといって不定期に餌を与えたり、飼い猫を外に出したままにしまうことが、繁殖やトラブルのもとになるのです。また、猫の繁殖能力は非常に高く、何もせずに放置しておくと、あっという間に増えてしまい、さらに問題を深刻化させていってしまいます。一方で、飼い主がいない野良猫でも、駆除を目的とした捕獲や捕まえて他の場所に捨てるといったことは、動物愛護法によりできません。また、野良猫を排除しても、別の猫がすぐに入り込み、同じトラブルが繰り返されます。根本にあるのは人の問題です。不定期に餌を与えたり、飼い猫を外に出したままにしまうなど、環境や人側の意識を見直さなければ何も変わりません。

猫だけではなく、人側も行動を変え、猫も地域も安心して暮らせるようにするための取り組みが、「地域猫活動」です。



▲猫の繁殖能力イメージ図

地域みんなで見守る“地域猫活動”とは？

地域猫活動とは、飼い主のいない猫を捕獲し(Trap)、不妊去勢手術をおこない(Neuter)、元の場所に戻す(Return) という TNR と呼ばれる活動に加えて、餌やりや清掃などのルールを決めて管理し、元の場所で地域みんなが見守る仕組みのことです。この活動を続けることで、飼い主のいない猫を排除するのではなく、一代限りの生を全うさせ、数年かけて飼い主のいない猫が地域からいなくなることを目指しています。



▲餌やりの様子

地域猫活動の基本

TNR



みんなで見守る

＊地域猫活動は、地域住民・ボランティア・行政が協力して取り組む活動です。

ディーエヌアール

TNR とは？

T (トラップ) ➡ 捕まえる

N (Neuter) ➡ 不妊・去勢する

R (Return) ➡ 元に戻す

TNR 活動による不妊去勢手術を受けた猫は、手術済みの証として耳をV字にカットしています。



元の地域に猫を戻すことで、避妊去勢の済んでいない他地域からの新たな野良猫の侵入を防げる！

活動の成果と地域の変化

東峰村においても、地域猫活動ボランティアの方々が中心となり、行政や地域の方と連携しながら取り組みを進めており、今までに 213 匹（令和 7 年 11 月末現在）の猫の手術が行われています。活動を開始してから数年、地域には少しずつ変化が見られます。こうした変化は、地域の人達一人ひとりが「できることから」と関わった結果です。

- ・不妊手術を終えた猫が増え、子猫の誕生が減少
- ・夜の鳴き声が少なくなった
- ・清掃や見守りを通じて、地域の会話が aumentata など

以前は自宅の蔵に猫が入って、ゴミを漁ったり、いろんな所に糞尿をしたりして困っていましたが、最近ではかなり減りました！

●東峰村での TNR 実績数

年度	雄	雌	合計
令和 5 年度	46	62	108
令和 6 年度	43	51	94
令和 7 年度 (11月末現在)	5	6	11



▲近隣住民の片岡拓之さん

行政の支援制度

東峰村では、村内の野良猫による問題を解決する取り組みの一つとして、飼い主のいない猫への不妊去勢手術に補助金を交付しています。

不妊去勢手術補助金

村では、飼い主のいない猫への不妊去勢手術に補助金を交付しています。

●補助対象者

3世帯以上が属する小組合等の村内の団体

●補助限度額

東峰村で保護された飼い主のいない猫で、雄 6,000 円 雌 10,000 円

【お問合せ】

東峰村役場住民福祉課 環境衛生担当（TEL：0946-74-2311）



地域猫活動サポーターの派遣

福岡県では、地域猫活動や猫に関する知識・経験が豊富な方を、地域猫活動サポーターとして登録し、認定した地域猫活動地域に派遣し、地域猫活動の円滑な導入や導入後の適正管理の支援を行っています。

（活動例）

- ・不妊去勢手術のための猫の保護器の設置方法や猫の取扱いの助言
- ・餌やりやトイレの管理を適正に行うための助言

【お問合せ】北筑後保健福祉環境事務所環境衛生係（TEL：0946-22-2741）

《地域猫との付き合い方に関する Q & A》

Q. 近所でよく見かけるので、餌をあげてもいいですか？

A. 地域猫は、特定の場所・時間で餌をもらっている猫なので、餌はやらないでください。

Q. 家に遊びに来ている猫がなついてくれたので、そのまま飼ってもいいですか？

A. 地域猫であれば地域住民が管理しているので、近所の人や団体の人に一声かけるといいでしょう。

活動している人に状況が伝わるほか、不妊去勢手術の有無を知ることができます。



あなたにもできることチェックリスト

～地域猫活動を支える、ちょっとした行動～

地域猫活動は、特別な人だけが行うものではありません。あなたにも今日からできる、小さな一歩がありますので、ぜひチェックしてみてください。

□むやみに餌をあげない

野良猫が増える一番の原因は、よかれと思ってあげた餌です。餌だけをあげると、繁殖やトラブル(糞尿・鳴き声など)の元になります。「かわいそう」ではなく、「責任ある関わり」をお願いします。

⇒餌をあげたい場合は、地域猫活動グループや行政に相談してください。

□捨てない・増やさない

飼い猫は、必ず室内で飼い、不妊・去勢手術を行いましょう。また、猫を捨てることは犯罪です。1匹でも不幸な猫を増やさないことが大切です。

⇒「最後まで飼う」「増やさない」ことが、地域猫活動の第一歩です。

□地域猫活動を理解して、そっと見守る

耳にV字のカットがある猫は、「手術済み・見守り中」の地域猫です。攻撃したり追い払ったりせず、あたたかく見守ってください。

⇒地域猫は、地域の環境を守る仲間です。

□困ったとき・気になるときは相談する

猫のトラブルや怪我をした猫を見つけたら、自分で処理せず相談をお願いします。

≪相談窓口≫東峰村役場 住民福祉課 環境衛生担当 (TEL: 0946-74-2311)

□地域で協力する

「猫のことはあの人まかせ」ではなく、地域全体で考えることが大切です。話し合いに参加する、情報を共有する、募金や物資提供をするなど、小さな協力でも大きな支えになります。

⇒あなたの一歩が、猫と人が共に暮らせる地域をつくれます。

地域には、猫が好きな人、無関心な人、嫌いあるいは苦手な人など様々な考えの人が混在して住んでいるため、地域住民の合意を形成することはとても大変なことです。

しかし、「猫を思う優しさ」を、少しの知識と行動に変えるだけで、地域の環境も、人とのつながりも、きっと良くなります。猫の問題は地域の問題であると考え、猫が苦手な人、猫が好きな人、猫、みんなが住みやすい環境となるよう改善に向けて地域全体で考えていきましょう。



インタビューしてみました！

東峰村にも、地域で増え続ける野良猫の問題に、「このままではいけない」と静かに立ち上がった人がいます。2年前に地域おこし協力隊（簡易宿泊施設ほうしゅ楽舎運営スタッフ）として本村に移住し、地域猫活動のボランティアとして奔走する吉田 純さんです。大の猫好きである吉田さんは、地域の現状を目の当たりにし、地域おこし協力隊の活動とは別に自ら活動を始めました。今では、地域住民の理解を広げながら、TNRを軸にした取り組みの「旗振り役」となっています。その吉田さんと共に活動を続けるのが、獣医師の黄前 鮎美さんです。日々の診療で多忙を極めながらも、「一匹でも不幸な猫を減らしたい」という思いで東峰村でのTNRに協力し、吉田さんの心強いパートナーとして現場を支えています。

今回のインタビューでは、2人がなぜこの活動を始めたのか、どのような課題があるのか、そして地域猫活動を知らない方にどんなことを伝えたいかなどを伺いました。



▲地域猫活動ボランティアの吉田さん

活動のカギは、「猫中心では活動しないこと」。

【地域猫活動ボランティア 吉田 純さんの紹介】

- ・福岡県出身、大の猫好き。
- ・2023年9月に地域おこし協力隊として村に移住。



地域猫活動を始めたきっかけを教えてください。

自宅の庭に毎日野良猫がやってくるのでこのままだとどんどん増えることが予想できたため、活動を始めました。

活動を初めてどのくらいになりますか？

12月で丸2年になります。

どのようなメンバーで活動されていますか？

主に3人で活動しています。（70代、50代、40代）

具体的にどのようなことをされていますか？

地域への聞き取り、未手術猫のTNR、地域猫の給餌と見守りなどです。

活動の中で心がけていることや工夫していることは何ですか？

「猫中心では行動しない」、猫と人の共生のために猫が苦手な方の気持ちに寄りそってTNRを進めることを心掛けています。

活動を続けるうえで大変なこと・課題はありますか？

餌場の無い猫、不定期にご飯をもらっている猫の捕獲は難航します。

「やっていてよかった」と感じる瞬間はどんな時ですか？

TNRを進めた地域では、発情期に外で産まれる猫がいなかったことです。

地域の人たちの理解や協力はどのように得ていますか？

猫にご飯をあげている方だけではなく、猫を迷惑だと思っている方にもTNRの必要性をきちんと説明し、捕獲に入るようにしています。

今後、地域や行政に期待することはありますか？

手術を受けた猫は元いた場所に戻すことになりますが、これから増えることはないので、地域猫としてその子が命を全うするまではなんとか見守っていただきたいです。

活動を広げるうえで必要だと感じるサポートは何でしょうか？

村内の野良猫ゼロを目指すには、とにかく未手術の猫を残してはいけないので、みんながTNRを認知するようなサポートがあると助かります。

地域猫活動を知らない人に、どんなことを伝えたいですか？

猫が好きで外にいる猫達が心配な人、猫が苦手で自宅周辺に猫が来るのを迷惑に思っている人、どちらにとっても野良猫ゼロを目指すことはメリットしかないと思っています。野良猫ゼロの為に地域猫活動しか手段がありません。皆様のご理解ご協力をお願いします。



▲獣医師の黄前先生

1人で抱え込まず、まずは相談を。

【獣医師の黄前 鮎美さんの紹介】

- ・獣医師として、2年前から吉田さんと共に村の TNR 活動に尽力
- ・北里大学獣医学部獣医学科卒業後、動物愛護センターや動物病院での勤務を経て、『そとねこさんの手術室』を開院。
- ・本業の傍ら、保護猫活動も継続中。



「かわいそう」「自然のままがいい」という声もありますが、その点はどう考えますか？

避妊去勢手術を受けることで防げる病気もありますし、雌は発情・出産のストレスもなくなるので可哀想だとは思いません。ただ、「自然のままがいい」という意見はいつも自問自答している課題です。野良猫に人間が関わりすぎる（餌をあげたり、医療にかけたり）ことで猫の寿命が延び、健康になることで出産の頻度も頭数も増えているのではないかとも思う。とにかく野良猫に関わるのであればまず避妊去勢手術を受けさせてください。

手術を受けた猫にはどんな変化がありますか？

苦情の上位にもあがる猫の発情期の鳴き声が抑制できます。雄は喧嘩が少なくなり、おしっここの臭いが無くなります。健康寿命が延びることも立証されています。

先生は九州各地で TNR をされていて、東峰村の TNR が他地域に比べて成果がでているとお聞きしました。その要因はなんだと思われますか？

とにかく TNR を始めた最初の徹底ぶりが大きな要因です。地域の方が野良猫を減らすという目的に賛同し、野良猫に限らず、外で自由にさせている飼い猫も全て避妊去勢手術を受けさせるということができたこと。他地域では手術に反対される方がお世話している猫は置き去りになるため、そこから猫が増え一向に成果があがっていないのが現状です。

獣医師として見て、地域猫をどのように見守っていく事が理想ですか？

猫を好きな方も苦手な方も外に猫がいる以上、地域猫への理解を深め、見守って欲しいです。

猫のことで困っている人に、獣医師として伝えたいことはありますか？

1人で抱え込まず、まずは相談を。役場でも、東峰村だったら吉田さんにでも。

飼い猫の飼い主さんに知ってほしいことは？

環境省がペットを飼う方へ発信している情報「守ってほしい5か条」を確認し、責任をもってペットに向き合ってください。特に、ペットの所有者明示、繁殖制限措置、脱走防止をした上で完全室内飼い、これらは周囲に迷惑をかけないためにも重要です。

◆飼い主には責任があります

◇守ってほしい5か条

- その1：動物の習性等を正しく理解し、最後まで責任をもって飼う
 - その2：人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけないようにする
 - その3：むやみに繁殖させない
 - その4：動物による感染症の知識を持つ
 - その5：盗難や迷子を防ぐため、所有者を明らかにする
- 詳しくは環境省 HP「飼い主の方やこれからペットを飼う方へ」

この地域の猫や人の関係が、今後どうなっていくとよいと思われますか？

現状のままで十分かと思います。地域猫を認め、未手術猫がいたら相談する、連携が取れていて理想的です。

最後に、地域のみなさんへメッセージをお願いします。

3年前に TNR を始めてから人と猫の共生がうまくいっている、良い方向に向かっていると感じます。引き続き、地域猫の見守りをお願いします。

秋のあったか収穫祭

■ 第 15 回東峰村秋まつり

11月2日（日）、宝珠山グラウンドにおいて、第15回東峰村秋まつりが6年ぶりに開催されました。当日は天候にも恵まれ、ステージでは、農林産物品評会、東峰村うまい米コンクール2025の表彰式、各団体による歌や踊りの発表が行われました。また、会場内では、例年好評であった黒毛和牛販売コーナー、仙人鍋、乾燥シイタケやお米のつかみ取り、木工体験コーナー、乗りもの（警察・消防車両）展示コーナーのほか、地元の方をはじめとした魅力ある出店や、九州プロレスのちびっ子プロレス教室、シングル・タッグマッチで大いに盛り上がりしました。





わが村の誇りを胸に激走！

■ 第 12 回市町村対抗福岡駅伝

11月16日(日)、筑後広域公園(筑後市)において、第12回市町村対抗福岡駅伝が開催されました。東峰村からは中学生から社会人まで8名の選手たちが参加し、1時間31分27秒を記録し総合34位、町村の部31チーム中11位の好成績を収めました。

村を代表して全力で走り抜いた選手と選手をサポートいただいた関係者の皆さん、また応援団の皆さんお疲れ様でした。



▲駅伝大会の様子



▲選手と関係者の皆さん

【第12回市町村対抗福岡駅伝選手】

第1区 <small>くまがえ しろう</small> 熊谷 奨さん	⇒第2区 <small>さかもと あやか</small> 坂本 綾香さん	⇒第3区 <small>ふじさわ</small> 藤澤 けいさん
⇒第4区 <small>いしかわ ひな</small> 石川 日菜さん	⇒第5区 <small>いずみ たくと</small> 泉 拓人さん	⇒第6区 <small>あおきの ののか</small> 青木 野乃花さん
⇒第7区 <small>くぼ やま さとる</small> 久保山 悟さん	⇒第8区 <small>くまがえ さとる</small> 熊谷 悟さん	

ハッピー・ハロウィン！

■ 仮装した園児さんが東峰村役場に来庁

10月30日(木)、美星保育所のうめ組とさくら組の園児さんが、ハロウィンの仮装した可愛らしい姿で東峰村役場宝珠山庁舎に来庁されました。「トリック オア トリート」という子ども達の声で庁舎内が明るく、和やかになりました。また、サプライズで、東峰村公認キャラクターのとほっぴもハロウィン仕様で登場し、園児達は大喜びで一緒に記念撮影をしました。園児の皆さんありがとうございました。



▲仮装した可愛らしい姿で集合写真

秋の火災予防運動

■ 東峰村消防団模擬火災訓練

11月9日(日)、宝珠山弓道場付近において、甘木・朝倉消防署東出張所の指導の下、消防団員・機能別団員・役場消防隊総勢72名による模擬火災訓練が行われました。

林野火災を想定し、2箇所の水利から火点に向かって中継し、訓練を行いました。当日は、雨天ではありましたが、いざという時に迅速な行動が出来るよう、本番さながらの緊迫した雰囲気の中で訓練が実施されました。



▲放水の様子

おめでとうございます！

■ 本村の会計監査員 2 名が全国町村監査功労者表彰を受彰

10月16日（木）、東京都のLINE CUBE SHIBUYA（渋谷公会堂）において、令和7年度町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会が開催され、本村の監査委員の本田 治美さんと梶原 伯夫さんが、町村等監査委員として7年以上監査に尽力し、町村自治の振興発展に貢献されたことに対して、全国町村監査委員協議会から表彰されました。

この度の受彰、誠にありがとうございます。



▲全国町村監査功労者表彰を受彰した
本田 治美さん（左）と梶原 伯夫さん（右）

森づくりのための連携

■ 『東峰村の森づくり』 協定式

11月10日（月）、東峰村と日本道路株式会社様が東峰村の森づくりに関する協定を締結しました。

この協定は、森林の再生を図るため広葉樹の植樹活動を行う地域住民と、同社の社員が活動を通して交流を深めることを目的として締結したものです。

今後は、植樹活動などの活動を行っている村内の団体と連携することで四季の風景が楽しめる美しい村づくりとなることが期待されます。



▲日本道路株式会社九州支店小楠執行役員支店長（左）
と村長（右）

英語で自己表現！

■ 北筑後英語スピーチコンテスト

11月8日（土）、朝倉地域生涯学習センターにおいて、第8回北筑後英語スピーチコンテストが開催され、東峰学園代表として9年生の植木 そらさんと6年生の坂本 釉菜さんが出場しました。植木さんは「Difficulties are our Challenge（日本語訳：困難は私達を強くする）」というテーマで、気持ちの良いあいさつや挑戦することの大切さについてのスピーチを披露できました。坂本さんは小学生部門に参加し、東峰村の方々が親切なことやめがね橋など東峰村の自慢を笑顔でスピーチしました。二人とも練習の成果を発揮した堂々とした英語スピーチを披露してくれました。



▲9年生の植木 そらさん



▲6年生の坂本 釉菜さん

福岡県教育研究所連盟研究発表協議会

■ 東峰学園の藤野先生が体育授業の実践発表をしました

11月11日(火)、福岡県教育センターにおいて、福岡県教育研究所連盟研究発表協議会が開催され、朝倉郡の教員代表で東峰学園の藤野 由也先生が体育科学習指導の実践発表を行いました。

藤野先生は、体育の授業でタブレット端末を使って自分や友達の動きなどを動画で撮影し、友達同士で相互にアドバイスして体の動きを高める体育指導に取り組みました。藤野先生はたくさんの教育関係者の前で多くの質問に的確に答えていました。

東峰学園のタブレットを活用した ICT 教育を福岡県全体に広げることができました。



▲学習指導の実践発表をする
東峰学園の藤野先生

「楽学両道」～楽しみながら学び、学ぶことも楽しむ～

■ 東峰学園 8 年生が広島・関西方面へ研修旅行

9月10日(水)～12(金)、東峰学園8年生が広島・関西方面へ研修旅行に行きました。1日目は、広島市の平和記念資料館を見学し、平和記念公園で平和の集いを行いました。全員で「平和の誓い」を読み上げ、平和の尊さをあらためて考えました。

2日目は、大阪の道頓堀とあべのハルカスを見学した後、関西万博に行きました。世界各国の文化とのふれあいや外国の方々との会話を通して、多様性を尊重することの大切さを学びました。3日目は、京都の清水寺を見学しました。世界文化遺産でもある「古都・京都」の文化財を実際に見ることで、いにしへの日本の様子を想像することができました。

今回の研修旅行では、移動に公共交通機関(JRや地下鉄)を活用し、乗車時のマナー等、日常では学ぶことができないことも学びました。



▲広島でボランティアガイドの方からの説明



▲道頓堀のグリコ看板の前で集合写真



▲大阪万博会場での集合写真



▲京都の清水寺でオーストラリアの方と記念写真

初めて新幹線を使った 6 年生修学旅行

■ 東峰学園の 6 年生が長崎市へ修学旅行へ行ってきました

10月30日(木)～31日(金)、東峰学園の6年生が長崎市へ修学旅行に行きました。1日目は被爆者の方のお話を聞いたり、平和資料館を見学したりして戦争の悲惨さや平和の大切さについて学びました。

2日目はグループに分かれ、長崎の街を巡りました。本年度の修学旅行では、新鳥栖駅から特急リレーかもめと西九州新幹線を乗り継いで長崎市へ向かいました。子ども達にとって初めて経験することが多くありましたが、仲間と協力しながら、学びを深めた2日間でした。



▲長崎市の平和公園



▲新幹線に乗りました

地域に開かれた東峰学園

■ 令和 7 年度 地域公開授業

11月13日(木)、東峰学園において、令和7年度地域公開授業が開催されました。保護者や地域の方々に日頃のがんばりを見ていただこうと、子どもたちも張り切っていました。ICT(情報通信機器)を活用した授業や単元オリエンテーションを設定した授業、友だちと協働して学び合う授業など、子どもたちが自ら進んで学習する姿が印象的でした。4年生は、オンラインでセブ島とつなぎ、現地の先生と英語での交流を楽しみました。



▲1年生 算数「ひきざん」



▲4年生 セブ島との交流



▲7年生 美術「形や色で伝えるシンボルマーク」



▲9年生 社会「私たちの司法と裁判員制度」

本物の技術を子ども達に

■ 元プロアスリートが東峰学園の部活動を直接指導

11月15(土)、東峰学園体育館において、元プロバスケットボール選手の陰^{ウム スンミン}承民さん(元ライジング福岡所属)をお招きし、バスケットボール部の部活動の指導が行われました。この取り組みは、福岡県が進めている部活動の地域展開の取り組みの一環として、元プロアスリートを中学校に派遣しているもので、今回はバスケットボール部の指導が行われました。

最初にパスの練習など基本的な練習について教わった後、講師の陰先生を交えて試合形式で練習を行いました。指導では、シュートフォームから丁寧に教えていただき、なかなか直らなかった癖も修正することができ、生徒達にとってはプロの技術に触れる大変貴重な体験となりました。



▲指導の様子



▲講師の陰先生と試合



▲集合写真

異文化理解&英語でコミュニケーション

■ 東峰学園 8 年生が APU を訪問

10月29日(水)、東峰学園8年生がAPU(立命館アジア太平洋大学)を訪問し、APUの学生達と交流を行いました。この取り組みは、様々な国の留学生との交流を通して異文化理解を深めるとともに、身に付けた英語を活かして自ら進んでコミュニケーションを図ることを目的としており、英語教育及びキャリア教育の一貫として2年前から行っているものです。生徒達は大学内を見学したり、留学生とグループ活動をしたりと、充実した一日を過ごすことができました。



▲留学生と英語で会話している様子



▲8年生と APU 学生との記念写真

日頃の成果を出し切りました！

■ 2025 年度第 19 回福岡県小学生秋季陸上競技大会 及び福岡県秋季記録会（中学生）

博多の森陸上競技場において、10月26日（日）に第19回福岡県小学生秋季陸上競技大会、11月1日（土）～2日（日）に福岡県秋季記録会（中学生）が開催されました。

東峰陸上同好会からは、中学部3名、小学部3名が参加し、4年生の植田 陽大さんが4年生男子ジャベボール投げで7位、6年生の坂本 釉菜さんが5・6年生女子800mとコンバインドBで7位、9年生の泉 拓人さんが中学男子三段跳で3位、110mハードルで5位に入賞するなど、江藤 博文監督と一緒に早朝から練習している成果を発揮された素晴らしい成績でした。おめでとうございます。



▲中学男子 110mH で5位に入賞した泉 拓人さん



▲中学男子 800 mに出場した井上 宗也さん



▲走幅跳に出場した4年生の野口 太輝さん

【第19回福岡県小学生秋季陸上競技大会の成績】

種目	順位	記録	名前	種目	順位	記録	名前
小学女子 コンバインドB ①走幅跳 ②ジャベボール投げ	7位	1310点 ① 3m 37cm ② 26m23cm	6年生 坂本 釉菜さん	小学4年男子 ジャベボール投げ	7位	31m04cm	4年生 植田 陽大さん
				小学4年男子 走幅跳	-	記録なし	
小学5・6年女子 800m	7位	2分 38秒 57		小学4年男子 100m走	41位	16秒 88	4年生 野口 太輝さん
				小学4年男子 走幅跳	10位	3m25cm	

【2025年度福岡県秋季記録会（中学生）の成績】

種目	順位	記録	名前	種目	順位	記録	名前
中学男子 三段跳	3位	12m 08cm	9年生 泉 拓人さん	中学男子 100m	予選	12秒 71	9年生 井上 宗也さん
中学男子 走幅跳	9位	5m 66cm		中学男子 800m	22位	2分 19秒 66	
中学男子 110m H	5位	17秒 55		中学男子 三段跳	27位	9m86cm	8年生 梶原 陸玖さん
				中学男子 走幅跳	44位	4m72cm	



公民館ひろば



■ 公民館講座 「パソコン教室」

パソコン教室では、毎週火曜日にパソコンの初心者から少し経験者の方を対象に、ワードの使い方について講座を行っており、5月20日からはワードの基礎を学ぶ初級編を全10回、8月19日からは書類やチラシの作成の編集から印刷までの応用編を全10回行いました。

受講された方々からは「少し難しかったが、楽しく学ぶことができました。」「来年度も参加したいです。」と大変好評でした。



▲パソコン教室の様子①



▲パソコン教室の様子②

■ Jr. みらい塾 「そば打ち体験とチヂミ作り」

11月8日（土）、いずみ館調理室において、そば打ち体験とチヂミ作りを行い、児童20名と保護者含む大人11名が参加しました。そば粉に水を少しずつ加えながら練り上げ、だんご状になったそばを無心でめん棒を使って伸ばし、包丁や製麺機を使って細く切って、ようやくそばが完成しました。また、その傍らで、あわせてチヂミも作りました。

参加した児童は、食べるのを楽しみにしながら、今回作った生そばとチヂミを家に持って帰りました。



▲やさしくこねて



▲平らにのばすぞ



▲細く切れるかな？



▲早く食べたいな〜。

■ 秋季モルック大会

10月23日（木）、宝珠山グラウンドにおいて、春夏秋冬スポーツ大会【秋季モルック大会】を開催しました。当日は41名、12チームの方にご参加いただき、4パートで予選を行い、各パート1位が決勝トーナメントへ進み、準決勝、決勝戦を行いました。

各チームは、それぞれ作戦を考えプレーし、ナイスプレーが飛び出すと歓声があがっていました。優勝は「OG プラスワン」チームでした。おめでとうございます。令和8年2月19日（木）にも冬季モルック大会を開催予定ですので、皆様のご参加をお待ちしています。



▲モルック大会の様子①



▲モルック大会の様子②



役場からのお知らせ

宝珠山庁舎：72－2311
小石原庁舎：74－2311

ふるさと推進課

◆令和7年度第2回東峰村観光アクションプラン推進委員会を開催しました

村では、令和2年度に福岡県・添田町・東峰村で策定した「福岡県日田彦山線沿線地域振興計画」における地域振興や観光振興の取組みを推進するため、本計画に基づく「東峰村観光アクションプラン」を令和3年度に策定しました。村はこのアクションプランに沿って、令和4年度から令和8年度にかけて観光振興の具体的な取組みを推進することとしており、本事業の進捗管理や評価、見直し等を担う推進委員会を発足、運営しています。

10月27日（月）、令和7年度第2回委員会を開催しました。委員会では、観光中核組織の一般社団法人設立に向けての進捗や「AIを活用した回答生成型チャットボット^{*1}」の進捗、福岡県の事業である「よかバス体験プログラム^{*2}」のブラッシュアップ進捗について報告がなされ、観光中核組織の名称や一般社団法人設立時の体制・社員等について協議がなされました。

観光中核組織の名称については、協議の結果、「東峰むらたび観光局」に決定いたしました。また設立当初の社員については、観光アクションプラン推進委員会の委員の中から4名と監事1名を充てることで同意をいただき、12月1日に法人登記を行いました。

今後村の事業者の皆さんへ説明会等を開催し、「東峰むらたび観光局」へ入会いただき、村の観光振興を推し進めていく予定です。

*1…チャットボットとは、「チャット（会話）」と「ロボット」を組み合わせた言葉で、ユーザーの問いかけに合わせて返事をしてくれるプログラムのこと。

*2…福岡県が主催する県内周遊バスツアー事業。各自治体が体験プログラム等を作成し、それに基づいて、よかバス事業に賛同する事業者が独自にツアーを作成するもの。



▲推進委員会の様子

	所 属	職	氏 名
1	東峰村役場	副村長	野口 善規
2	福岡県商工部観光局 観光振興課	課長	山崎 浩
3	株式会社バリュー・ クリエーション・サービス	代表取締役	佐藤 真一
4	合同会社東峰村ツーリズム協会	代表社員	小野 豊徳
5	一般社団法人東峰村観光推進機構	代表	鬼丸 祐輔
6	株式会社宝珠山ふるさと村	専務取締役	大坪 勝二
7	グリーンジャンボ	代表	梶原 寛暢
8	一般社団法人竹棚田	事務局長	古賀 太志
9	小石原焼陶器協同組合	事務局長	津田 祐一
10	株式会社プリズム	代表取締役	岸本 晃
11	株式会社小石原陶の里	駅長	井上 幸夫
12	有限会社つづみの里	役員	高橋 弘展
13	あさくら観光協会	事務局長	里川 径一
14	小石原観光タクシー株式会社	取締役	梶原 伯夫

お問合せ

東峰村役場ふるさと推進課（電話：0946-72-2312）

住民福祉課

◆年末年始の『可燃ごみ収集』及び『し尿の汲み取り』について

■可燃ごみ収集について

◎年末最後の収集日：12月30日（火）

◎年始最初の収集日：1月6日（火）



■し尿の汲み取りについて

◎小石原地区（杷木衛生社 TEL：63-3577）

年末最終受付 12月23日（火）⇒ 最終汲み取り 12月24日（水）

年始の受付開始 1月6日（火）⇒ 最初の汲み取り 1月7日（水）

◎宝珠山地区（朝倉浄水 TEL：22-1257）

年末最終受付 12月23日（火）⇒ 最終汲み取り 12月24日（水）

年始の受付開始 1月6日（火）⇒ 最初の汲み取り 1月7日（水）

し尿の汲み取りを電話で依頼する場合は、名前・住所並びに番地・電話番号までお伝えください。

お問合せ

東峰村役場住民福祉課（電話：0946-74-2311）

総務企画課

◆自衛官募集について

自衛隊は、国土の防衛、国際貢献活動のほか、災害などの事態に対応しています。高度な通信・情報技術、医療、建築、気象・海洋観測といった国家や社会への貢献に尽力する多彩で幅広い職種・職域があり、自身の能力を伸ばし、また目標に応じて活躍する場があります。受験を希望される方、ご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひお問い合わせください。

募集項目	応募資格	受付期間	試験期日	
第72期 陸上自衛隊 高等工科学学校 (一般試験)	令和8年4月1日現在、15歳以上17歳未満平成21年4月2日から平成23年4月1日までの間に生まれた者の男子で、中学卒業又は中等教育学校の前期課程修了者(令和8年3月に中学校卒業又は中等教育学校の前期課程修了見込みの者を含む。)	令和7年 10月1日(水) から 令和8年 1月15日(木)	1次試験 (筆記試験)	令和8年 1月24日(土) または 1月25日(日) のいずれ か指定された日
			1次合格発表	令和8年2月5日(木)
			2次試験 ・口述試験 (個別面接) ・身体検査	令和8年 2月12日(木) から 2月15日(日) までの うち指定する1日
			2次合格発表	令和8年2月26日(木)

応募資格や試験会場、合格発表等の詳細については、下記事務所までお問合せください。

＜お問合せ＞

自衛隊福岡地方協力本部久留米地域事務所

TEL：0942-38-1616



▲自衛隊福岡地方
協力本部 HP

お問合せ

東峰村役場総務企画課（電話：0946-72-2311）

◎冬場の水道管凍結防止について

12月から2月頃にかけて気温がマイナスになると凍結により水道管が破損する事故が増加します。村内でも、昨年度は約十数件の凍結に伴う漏水が発生しています。凍結を防止するには、蛇口や水道管の露出部に布切れや毛布で保温するなどの対策が有効です。(ただしメーターボックス内は、水道メーターが検針できるようにしてください。長期不在となる場合は、メーターボックス内のバルブを閉め、屋内の水道管内の水を抜いてください。特に空き家を所有されている方は、一度空き家内のメーターボックスを確認ください。) また、凍結事故による漏水で使用料が増加した場合は、1回に限り減額措置が適用されます。詳しくは、役場農林建設課水道係(72-2313)までお尋ねください。

◎家庭内漏水の確認について

家庭内の漏水の調査・修繕は使用者が行うことになります。漏水は、はじめわずかであっても次第に多くなり、水道水が無駄になるだけではなく、水道料金が高額になりますので、早期発見、修繕が不可欠です。家庭内の漏水は自分で簡単に見つけることができますので、定期的な水道メーターの確認を心掛けましょう。

Q：家庭内の漏水はどのように調べればよいですか？

A：水道メーターで簡単に調べることができます。水道を使用していない状態で、水道メーターのパイロット（銀色の羽車）が回転していれば、水道メーターから蛇口までのどこかで漏水が疑われます。

水道メーターのパイロット



Q：宅地内で漏水があっていますが、どうしたらよいですか？

A：水道メーターから本管側であれば村に連絡してください。宅内側であれば個人が修理することになります。村指定事業者の資格を持つ水道事業者にご連絡下さい。水道事業者がわからない時は、役場農林建設課水道係(72-2313)にご連絡ください。村指定事業者をご紹介します。
*家庭内の配管設備の修繕であっても村指定事業者の資格が必要です。

Q：空き家の敷地で漏水を発見した場合は、どうしたらよいですか？

A：役場農林建設課水道係(72-2313)にご連絡ください。

Q：他に有効な漏水対策はありますか？

A：こまめに蛇口をひねり、水を流すなどの対策が有効です。(氷点下でも水道管が凍結しづらくなります。)

次のような場合は漏水のおそれがありますのでご注意ください。

- ・ 前回の使用水量に比べ、特に理由がないのに水量が増えた
- ・ 蛇口の閉まりが悪く、水が垂れている
- ・ 水道を使っていないのに、蛇口などに耳を当てると「シュー」といった音がある
- ・ 給湯設備などの排水管から水が流れている
- ・ 水道管を埋めてある付近がいつも湿っている(配管してある壁や床が湿っている)
- ・ 水道を使っておらず、排水もしていないのに、側溝や排水路に水が流れている



花による美しいまちづくり講演会

福岡県では、「花による美しいまちづくり」に取り組んでいます。世界的な造園家・景観プロデューサーの石原 和幸さんが、実践に基づいた花あふれるまちづくりの極意をお話します。



■開催日時

1月17日（土） 開場 13:00（開演 13:30）

■開催場所

ピーポート甘木 中ホール（朝倉市甘木 198-1）

■定員

400名（事前申込先着順受付）

■申込方法

右記の2次元コードを読み取ってお申込みください。申込できない場合は、役場ふるさと推進課にて紙での申込ができます。



■お問合せ

講演会開催事務局（男女・子育て環境改善研究所）
TEL：092-718-8010

○臨時教員等登録制度のお知らせ

■対象職種

講師（常勤・非常勤）、養護教員、学校栄養職員、学校事務職員

■対象者

希望する校種・教科の教員免許状を有する人（取得見込も可、栄養職員は栄養士の資格で可、事務職員は不要）

■勤務場所

東峰村、筑前町、朝倉市、うきは市、久留米市、小郡市、大刀洗町の公立小・中学校 ＊週数時間から勤務可能

■お問合せ

北筑後教育事務所
（TEL：0942-32-3161）



○「全国一！ろうそくが灯した朝倉の にぎわい～^{はぜろう}燭の歴史～」講演会

かつて映画館やデパートが立ち並んでいた甘木の町。近世以降、甘木朝倉地方のにぎわいの原動力となったのは、全国一の産出量を誇る燭の生産でした。当時の史料をもとに時代背景や町人たちの勢いについて専門家に解説いただきます。低迷する現代経済を打破するためのヒントが見つかるかもしれません。

■講師

元福岡大学研究推進部 後藤正明さん

■日時

12月21日（日） 14:00～

■場所

甘木歴史資料館 第1展示室

■お問合せ

甘木歴史資料館
TEL：0946-22-7515



▲生蠟製造絵図

○甘木歴史資料館「さくらコンサート」 アマチュアバンド募集

令和7年が昭和の100年にあたることから、3月29日（日）開催予定の「さくらコンサート」で昭和歌謡を歌ってくださるアマチュアバンドを3組程度募集します。音源を提出いただき、選考のうえ出演者を決定します。

■募集条件

- ・バンドメンバーのうち1人以上が朝倉市郡（出身／在住／通勤／通学）
- ・伴奏演奏＋ボーカルの形態（カラオケ不可）

■募集期間

12月2日（火）～27日（土）
9:30～17:00

■応募方法

電話か来館にてお申込みください。

■お問合せ

甘木歴史資料館
TEL：0946-22-7515

12・1月 休日当番医表

在宅医表（12・1月）＊ （色つき枠）は外科担当の病院です。

甘木朝倉在宅当番医

当番日	病医院名	所在地	TEL	当番日	病医院名	所在地	TEL
12月21日（日）	古賀循環器内科クリニック	堤	21-0011	1月1日（木）	甘木中央病院・外科系	甘木	22-5550
12月28日（日）	古賀内科・呼吸器内科クリニック	宮野	52-3011	1月2日（金）	香月病院	下浦	22-6121
12月29日（月）	甘木中央病院・外科系	甘木	22-5550	1月3日（土）	朝倉健生病院・外科系	甘木	22-5511
12月30日（火）	香月病院	下浦	22-6121	1月4日（日）	福岡外科小児科医院	四重	22-2565
12月31日（水）	朝倉健生病院・外科系	甘木	22-5511	1月11日（日）	たかせ小児科医院	来春	21-1146
				1月12日（月）	筑前町中央ふくまこども CL	筑前	42-8055

休日夜間急患センター

電話番号：0946-23-0077 所在地：朝倉市来春 422-1 朝倉医師会病院内

地域住民の休日及び夜間における初期救急医療を確保するため、休日夜間初期急患診療を休日夜間急患センターにおいて行っております。

診療科目	診療日	診療時間
内科・外科	平日（月曜日～金曜日）	20:00 ～翌日 7:00
	土曜日	12:30 ～翌日 9:00
	日曜日、祝日、年末年始	9:00 ～ 翌日 7:00
小児科	平日（月曜日～金曜日）	19:30 ～ 23:30
	土曜日	17:00 ～ 23:30
	日曜日、祝日、年末年始	9:00 ～ 23:30

歯科	当番日	病医院名	所在地	TEL	当番日	病医院名	所在地	TEL
	12月21日（日）	中尾歯科医院	甘木	24-5477	1月1日（木）	富田歯科医院	甘木	23-2588
	12月28日（日）	仲道歯科医院	東峰村	72-2217	1月2日（金）	池本歯科医院	依井	23-0173
	12月30日（火）	ふじむら歯科リえ小児歯科医院	甘木	22-2345	1月3日（土）	石井歯科医院	甘木	22-3097
	12月31日（水）	河原歯科医院	菩提寺	23-1717	1月4日（日）	うすき歯科クリニック	堤	21-5252
					1月11日（日）	羽野歯科医院	大庭	52-1118
					1月12日（月）	ふじむら歯科リえ小児歯科医院	甘木	22-2345

日田地区在宅当番医表	当番日	病医院名	所在地	TEL	病医院名	所在地	TEL
	12月21日（日）	こじかこどもクリニック	清岸寺	28-8771	秋吉病院	豆田	23-0808
	12月28日（日）	福田内科クリニック	大宮	25-5188	大河原病院	隈	22-3131
	12月31日（水）	日野内科	天神	23-6009	五反田病院	若宮	23-8386
	1月1日（木）	松浦クリニック	中央	24-4155	若宮病院	南元町	22-7171
	1月2日（金）	福田医院	清岸寺	22-1648	秋吉病院	豆田	23-0808
		聖稜花月クリニック	清水	27-5050			
	1月3日（土）	こじかこどもクリニック	清岸寺	28-8771	大河原病院	隈	22-3131
	1月4日（日）	日田石井町クリニック	石井	23-8123	原病院	三本松	22-7151
	1月11日（日）	新関内科医院	田島	24-3355	城谷病院	元町	23-6115
	1月12日（月）	隈診療所	隈	22-0033	五反田病院	若宮	23-8386
	※注意事項 1. 診療時間は午前9時から午後5時までです。 2. 急患に限ります。 3. 往診はしません。 ※救急指定病院 ○日田中央病院 TEL：23-3181 ○聖陵岩里病院 TEL：22-1600 ○一ノ宮脳神経外科病院 TEL：24-6270 ○済生会日田病院 TEL：24-1100 ※お問合せ 日田市役所 TEL：0973-23-3111（午後5時以降は TEL：23-0099）						

＊日時等、変更になる可能性があります。事前に電話で確認してください。

救急車の適正利用にご協力ください！

甘木・朝倉消防署では、救急出動件数が過去最高のペースで増加中です。一刻も早い治療が必要な方のために、救急車の適正利用にご協力ください。

■病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷った場合は ⇒ 救急医療電話相談 TEL：#7119（短縮ダイヤル）

■お子さんの急な病気や怪我で心配な場合は ⇒ 小児救急医療相談 TEL：#8000（短縮ダイヤル）

村の行事（12/16～1/15）			
月 日	曜日	行事予定	場所・時間・備考
12/17	水	子育て相談会	
12/28	日	年末防犯・防火夜警（～30日まで）	
1/4	日	東峰村二十歳の集い	いずみ館・10:30～
1/11	日	東峰村消防団出初式	



人の動き			年齢別	
東峰村（令和7年10月末現在）前月比			0歳～19歳	209
人口	1,726	1	20歳～39歳	218
男	809	0	40歳～59歳	331
女	917	1	60歳～79歳	662
世帯数	782	1	80歳～99歳	300
			100歳～	6

今月の納税	税 目	●固定資産税（第3期） ●国民健康保険税（第6期） ●後期高齢者保険料（第6期） ●公的年金からの特別徴収 （村県民税5期・国保5期 後期高齢5期）*該当世帯のみ	東峰村ごみ収集量（令和7年10月分）（kg）			
	納期限	12月25日（木）	種 別	当月分	前月分	増 減
	口座振替日	12月25日（木）	可燃ごみ	30,050	29,570	480
			資源ごみ	3,040	2,680	360
			粗大ごみ	710	3,240	▲2,530
			合 計	33,800	35,490	▲1,690

交通事故情勢（令和7年11月末現在）			
	発生（前年比）	交通事故死者（前年比）	飲酒運転事故（前年比）
朝倉署管内	239（＋2）件	3（±0）件	2（±0）件
東峰村	6（＋2）件	0（±0）件	0（±0）件
県下	14,520（－849）件	69（－6）名	78（－5）件

編集後記

空気が乾燥し、かぜなどのウィルスが繁殖しやすい時期ですが、皆さんはお変わりないでしょうか？実は今、ふるさと推進課内ではインフルエンザが大流行していて、日に日に人が消えるため、次は「自分か？気をつけな」と。と思いながら、今原稿を書いています。やはり、手洗いやうがいがとても重要です。

さて、今年も残り数日となりました。この1年を振り返ると、成人式に始まり、取材で多くのイベントに出かけ、皆さんと一緒に楽しい雰囲気味わえたことを思い出します。来年も様々なイベントを通じて、たくさんの方の笑顔を見られることを願っています。（広報担当 室井）





毎月23日は親子読書の日です。本を読みましょう。
東峰村公民館

編集・発行

東峰村役場ふるさと推進課

福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山 6425

TEL 0946-72-2312 E-mail: furusui@vill.toho.fukuoka.jp